

PRESS RELEASE

ピースボート災害ボランティアセンター



〒169-0075
東京都新宿区高田馬場3-13-1-B1
TEL: 03-3363-7967
FAX: 03-3362-6073
MAIL: kyuen@pbv.or.jp
URL: www.pbv.or.jp/

ピースボート災害ボランティア 石巻・女川活動情報

2012年2月07日

歌手・加藤登紀子が被災地を訪問 2/12、石巻でのコンサートは、ピースボートも協力します。

震災直後に「今どこにいますか」、「命結—ぬちゆい」などを作詞作曲し、その後も積極的に岩手、宮城、福島の被災地を慰問し歌を通じた心のケアを行ってきた歌手の加藤登紀子さん。この度、まだ訪れていない岩手・宮城の町を訪問し、ライブを行うことが決定しました(その後、福島への訪問も計画中)。12日の石巻市でのコンサートを含め、今回のライブは、震災直後からボランティアによる復興支援を続けるピースボート災害ボランティアセンターも協力しています。

以下、(株)トキコプランニングからいただいた訪問スケジュールをお送りします。取材・報道など、ぜひご検討ください。
※それぞれ広い会場・ステージではありませんので、取材をご希望の場合は事前にご連絡ください。



■2012年2月10日～12日 加藤登紀子 岩手・宮城訪問スケジュール

2月10日(金) 岩手県 陸前高田市

♪14:00-14:40 コンサート

【会場】 陸前高田市立米崎小学校

【住所】 岩手県陸前高田市米崎町字川内1 電話0192-55-2957 担当 佐藤圭子校長

【メモ】 小学生の5時間目の授業として行う、校庭の仮設住宅の方に声かけ招待する。

・『青いこいのぼりと白いカーネーション』という曲を皆で歌う。

・陸前高田臨時災害放送局で生放送あり。

♪16:30-17:00 コンサート

【会場】 小友コミュニティーセンター

【住所】 陸前高田市小友町猪の森74-1 小友コミュニティーセンター

【運営】 遠野まごころネット 前川さん

【メモ】 陸前高田小友地区の仮設住宅の方に声をかけ、遠野まごころネット手配のバスで移送

2月11日(土) 宮城県 気仙沼市

♪14:00 コンサート

【会場】 ホテル望洋

【住所】 気仙沼市魚町3丁目1-25 電話0226-22-4500 担当 加藤英一社長

【運営】 矢部寛明さん(東京出身) NPO底上げというボランティア団体

【メモ】 震災直後から彼らが支援しているホテルで開催。復興を目指す若者たちが主催。

その熱意に応えてのライブ開催。

♪17:00 コンサート

【会場】 気仙沼市本吉町 曹洞宗清凉院 本堂

【住所】 気仙沼市本吉町大森17番地 電話0226-44-3351

2月12日(日) 宮城県 石巻市

♪10:00 コンサート

【会場】 上釜会館

【住所】 石巻市門脇字浦屋敷 4-3

【運営】 BHNテレコム支援協議会(情報通信の専門家集団)

【メモ】 震災直後から電話、インターネットなど通信のインフラ整備復活活動をしているBHNが主催。地元の年配者にお声掛けをしている。

♪12:30 石巻商店街 訪問 ライブ

【会場】 石巻商店街にある呉服屋「かめ七」

【住所】 石巻中央地区

【運営】 ピースポート災害ボランティアセンター 担当 山本隆 代表理事 090-6482-0052

【メモ】 震災直後から活動を続けているピースポート。ここ最近ボランティアが減少しているが、引き続き全国からの応援の力を必要としていることをアピールするためにイベントを開催する。

■プログラム

「今どこにいますか」、「百万本のバラ」、「知床旅情」、「ふるさと」 など

■協力者

(株)トキコプランニング、認定NPO法人BHNテレコム支援協議会、陸前高田市立米崎小学校、遠野まごころネット、大船渡市の遠藤草さん、NPO底上げ、Office WALTZ、陸前高田臨時災害放送局 Aid TAKATA、ベシヤワール会、上釜会館、上釜町内会、石巻災害復興支援協議会、気仙沼ホテル望洋、気仙沼ロータリークラブ、気仙沼青年会議所、NPO 法人いしのまき環境ネット、(株)コネクテック、(有)岡田プランニング、一般社団法人ピースポート災害ボランティアセンター 他

■特別協賛

一般社団法人ピースポート災害ボランティアセンター 代表理事 山本隆

東京事務局 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 3-13-1-B1 電話 03-3363-7967

石巻本部 〒986-0822 宮城県石巻市中央 2-4-6

■慰問コンサートの趣旨

被災者の心身のケアにつながる活動を。

慰め、悲しみの共有、励ましといった心のケアを歌を通して行う。被災者の多数を占める中高年層、特に婦人に圧倒的人気がある加藤登紀子は被災者たちと心を通わす事が出来る数少ないミュージシャンである。すでに4月岩手県9箇所、5月福島県飯館村、6月宮城県4か所の避難所ライブを続けて被災者たちの心を温めてきた実績がある。6月11日には東京・Bunkamura オーチャードホールにてチャリティコンサートを開催、収益金約400万円を寄付し認定NPO法人BHNテレコム支援協議会を通じて、陸前高田市に臨時災害放送局を立ち上げた。また10月には仙台市民会館に1300人の聴衆(うち500は被災者無料招待)にチャリティコンサートを行って、歌手と聴衆一体となった感動を生みだしている。特に、震災直後に作詞作曲した「今どこにいますか」「命結—ぬちゆい」は被災者の深い共感を得ている。今回ライブを行う地域は、まだ慰問に訪れておらず、被災者からの来てほしいという強い要望に応えておこなうもの。

● このリリースに関するお問い合わせは、

トキコプランニング 徳田修作

tokuda@tokiko.com 090-7402-9889

tel.03-3352-3875 fax.03-3352-1812 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-16-10-1001